

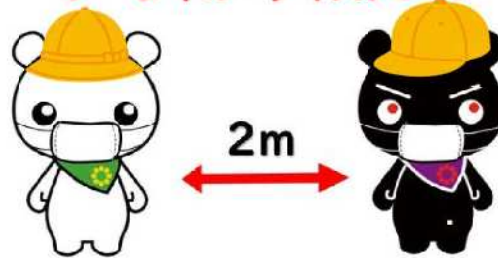
新型コロナウイルス感染症対策 について

令和3年12月21日
北九州市教育委員会



学校における新型コロナウイルス感染症対策について (令和3年度の取組)

思いやりの距離
ソーシャル・ディスタンス



©ていたん&ブラックていたん,北九州市



学校関係者の感染状況

1 これまでの累計

(令和2年3月~令和3年12月20日まで)

市全体	11,034人 (100%)
うち学校関係者	767人 (7.0%)
児童生徒	729人 (6.6%)
小学校	492人 (4.5%)
中学校	209人 (1.9%)
特別支援学校・各種学校	28人 (0.3%)
教職員	38人 (0.3%)

学校関係者の感染状況

2 これまでの推移

(令和2年3月～令和3年12月20日まで)

種別	R2年度	R3年度										合計
	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
児童生徒	112	5	68	39	41	298	132	6	24	4	617	
小学校	67	4	40	29	34	202	88	4	21	3	425	
中学校	32	1	28	10	6	85	42	2	3	0	177	
特支等	13	0	0	0	1	11	2	0	0	1	15	
教職員	13	2	1	2	1	17	2	0	0	0	25	
学校関係者の合計	125	7	69	41	42	315	134	6	24	4	642	
(参考)市全体	2,887	2,951	4,413	439	538	3,827	1,382	92	117	44	8,147	
児童生徒の割合	3.9%	1.7%	4.8%	8.9%	7.6%	7.8%	9.5%	6.5%	20.5%	9.1%	7.6%	

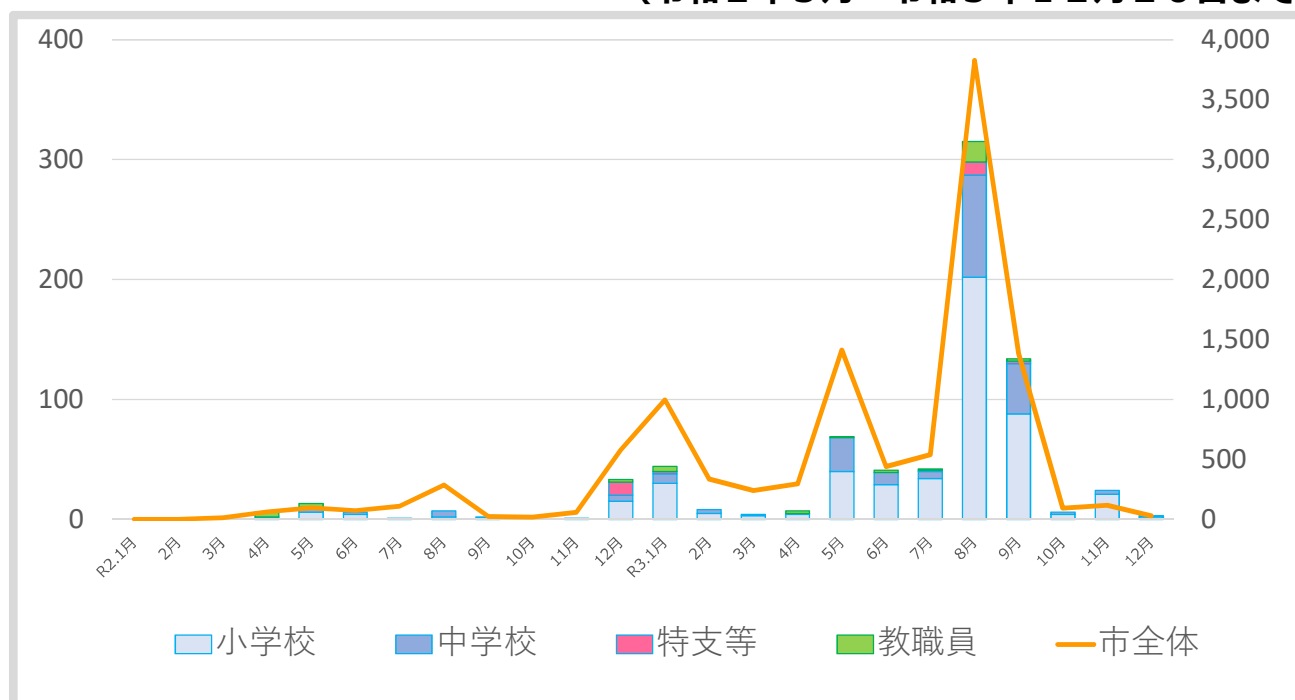
1ヶ月で令和2年度(125件)を上回る

2

学校関係者の感染状況

3 これまでの推移

(令和2年3月～令和3年12月20日まで)



3

学校での感染症対策

1 学校での基本的な感染対策

【概要】

教育委員会が作成した「学校・幼稚園における新型コロナウイルス感染症対応保健マニュアル」に則り、各学校において、感染対策を実施

【保健マニュアルの5つの柱】

(1) ヒトがウイルスを校・園内に持ち込まない工夫

⇒家庭での健康観察の徹底・登校時の健康チェック



(2) 知らないうちに持ち込まれたウイルスが校・園内で増幅しない工夫

⇒手洗い、マスク、距離の確保、換気、校内消毒 等



4

学校での感染症対策

1 学校での基本的な感染対策

(3) 校・園内のヒトからヒト感染の可能性を早期に把握する工夫

⇒発熱等の風邪症状が見られる場合は別室で対応 等

(4) 校・園内のヒトからヒト感染を早期に抑制する対策

⇒教育委員会内に対策本部を設置

保健所と連携し、濃厚接触者の早期特定 等

(5) 困ったときに相談できる体制の整備

⇒「新型コロナウイルス感染症対策子ども専門家チーム（CCAT）を結成」 等

5

学校での感染症対策

2 教職員のワクチン接種

【概要】

クラスター発生を防止し、社会機能を維持することを目的として、教職員を含むエッセンシャルワーカーに対して、ワクチンの優先接種を実施（R3.7.9～）

【ワクチン接種会場での様子】



6

学校での感染症対策

3 オンライン授業の実施について

【概要】

コロナ不安等により、出席できない児童生徒に対して、学習の機会を保障するため、オンライン授業を実施。
オンライン授業を受けた際は、指導要録上「出席」として取り扱う。

【オンライン授業の実際（ライブ配信型）】



7

学校での感染症対策

4 学校での幅広検査の実施について

(1)概要

感染可能期間に登校（勤務）していた教員や児童生徒等の陽性が判明した場合に、クラス全員等の幅広に検査を実施するもの

(2)実施時期

令和3年7月19日（月）～当面の間

(3)実施方法

- ①実施場所：体育館等の学校施設 → 家庭での採取
- ②実施方法：だ液検査（行政検査として実施）

8

学校での感染症対策

4 学校での幅広検査の実施について

(4)実施結果（これまで延べ75校で実施）

受検者	陽性	陰性
2,690名	20名 (0.7%)	2,670名 (99.3%)

【学校でのPCR検査実施の様子】



9

学校での感染症対策

5 令和3年度9月 一般会計補正予算

(1)子どもへの新型コロナウイルス感染予防啓発事業

補正予算額：45,000千円

【概要】

幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校等の子どもたちに不織布マスクを配布し、新型コロナウイルス感染予防にかかる不織布マスクの効果や正しい付け方を啓発するための経費を計上する

【実施内容】

- 対象：市立幼稚園、国公私立小・中・特別支援学校の児童生徒
- 配布物：マスク約300万枚(児童生徒1人30枚程度+学校常備分)
チラシ(各学校に、啓発用チラシを送付し、配布する)

【事業費の内訳】

マスク購入費 45,000千円

10

学校での感染症対策

5 令和3年度9月 一般会計補正予算

啓発チラシ

(表)



(裏)



学校での授業の様子



11

学校での感染症対策

5 令和3年度9月 一般会計補正予算

(2)学校における感染拡大防止対策事業

補正予算額：139,200千円

【概要】

小学校、中学校、特別支援学校における児童生徒の感染拡大防止を図るため、スクリーニング目的で実施するPCR検査に要する経費を計上する

【対象：検査回数 約58,000回】

- ①特別支援学校、基礎疾患を持つ児童生徒（毎月検査） 約19,200回
- ②宿泊を伴う学校行事等に参加する児童生徒等（随時検査） 約26,000回
- ③感染拡大期における検査対象の拡大（随時検査） 約12,500回

【事業費の内訳】

PCR検査費 139,200千円

12

最後に

これからも、子どもたちが安心して学校生活を過ごせるよう、学校現場と一丸となり、引き続き、感染症対策を徹底していきます。



13